



# 調査研究部会

## ◆ R 2 年度活動報告

2021/5/20  
調査研究部会  
(金丸、岩城、上原、渡邊、真壁)

# R 2 年度活動計画-1 「中央官庁対応」

## ① 国土交通省対応

### ◆ 国土交通省 大臣官房官庁営繕部 設備・環境課基準係（機械）

「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）平成31年版」

第4編 自動制御設備工事

「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）平成31年版」

第4編 自動制御設備工事

「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）平成31年版」

自動制御機器、信号入出力条件

改定意見提出 ※標準仕様書21項目、標準図8項目

同ヒアリング・質疑対応

令和4年4月改定版施行



# R 2 年度活動計画-1 「中央官庁対応」

## ① 国土交通省対応

### ◆ 国土交通省 大臣官房官庁営繕部 設備・環境課基準係（電気）

「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）平成31年版」

第7編 中央監視制御設備工事

「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）平成31年版」

第7編 中央監視制御設備工事

「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）平成31年版」

第6編 中央監視制御設備工事

改定意見提出 ※標準仕様書14項目

同ヒアリング・質疑対応

## 令和4年4月改定版施行



# R 2 年度活動計画-1 「中央官庁対応」

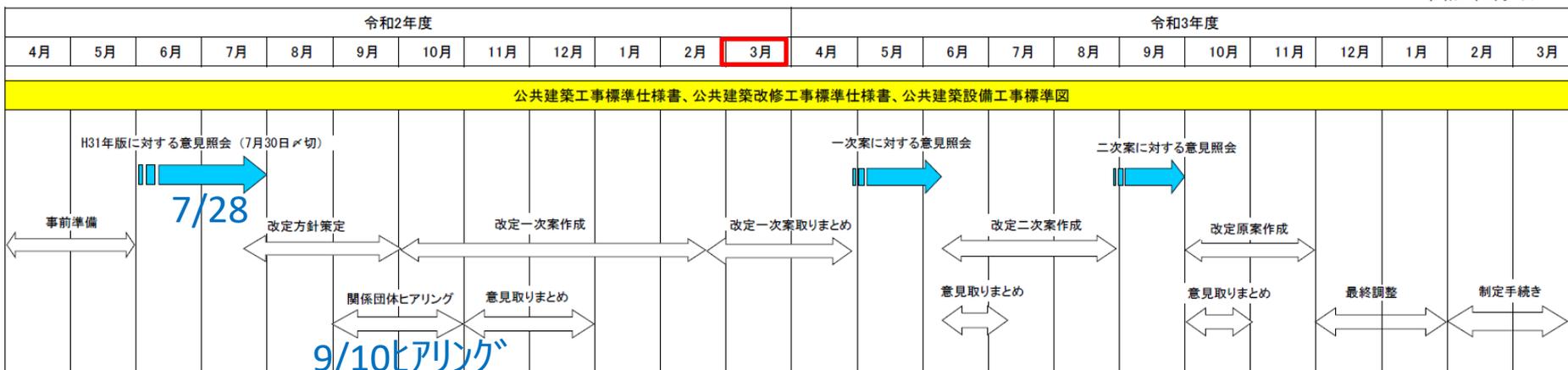
## ① 国土交通省対応

### 「公共建築工事標準仕様書 平成31年版」

#### ＜改定スケジュール＞

公共建築工事標準仕様書等改定スケジュール（案）

令和2年6月1日



凡例

-  : 地方整備局等の業務
-  : 設備・環境課の作業

# R 2 年度活動計画-1 「中央官庁対応」

## ① 国土交通省対応

### ◆ 国土交通省 大臣官房官庁営繕部 設備・環境課基準係

「建築設備計画基準 平成30年版」

「建築設備設計基準 平成30年版」

⇒ R2年度改定に向けた、意見提出

⇒ 国交省ヒアリング後、部会にて内容検討、資料提出

⇒ 国交省と資料内容について打合せ

⇒ 改定一次案発行、意見提出

⇒ 国交省ヒアリング実施

⇒ 改定二次案発行、意見提出

⇒ 改定原稿受領、チェックバック提出

※ 3 / 1 6 施行、7月頃刊行



# R 2 年度活動計画-1 「中央官庁対応」

## ① 国土交通省対応

### 「建築設備計画基準 & 建築設備設計基準 平成30年版」

#### <改定スケジュール>

建築設備計画基準、建築設備設計基準等 改定スケジュール（案）

令和2年2月25日



凡例

-  : 関係団体等の意見募集期間
-  : 設備・環境課の作業



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2017 Building Automation Association All Rights Reserved.

# R 2 年度活動計画-1 「中央官庁対応」

## ① 国土交通省対応

### ◆ 一般社団法人公共建築協会

公共建築工事標準仕様書に基づく機械設備工事の施工管理  
(施工要領書作成要領) **令和 2 年版**

Ⅱ 編-2. 機械設備工事管理表

Ⅲ 編-3. 施工計画書の記載例

⇒ 自動制御工事、総合試運転調整の項目見直し・内容確認

**※発行済2020/10/25**



# R 2 年度活動計画-1 「中央官庁対応」

## ① 国土交通省対応

### ◆ 一般社団法人公共建築協会

## 官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説 令和3年版

### 2.2.4.9 監視制御機能の確保

国交省最終チェック済

- ⇒ 国交省へ資料提出
- ⇒ P B A に図面提出
- ⇒ P B A に修正図提出

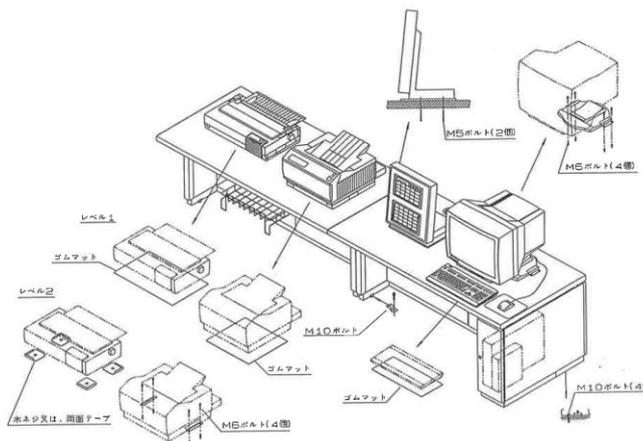


図 20.1 OA デスク形態での耐震固定例

※発行済2021/2/16

No	資料名 (案)	令和2年版 改定 (案)	備考
資料 24	監視制御機能の確保に関する資料	<p>資料 24 監視制御機能の確保に関する資料</p> <p>中央監視装置（デスクトップ形）の耐震対策事例を以下に示す。</p> <p>図-20 中央監視盤（デスクトップ形）固定方法（参考図例）</p>	

# R 2 年度活動計画-1 「中央官庁対応」

## ① 国土交通省対応

### ◆ 一般社団法人 公共建築協会 (PBA)

「(仮) エネルギー情報の計測・見える化の事例調査WG」協力

令和2年度官庁施設におけるエネルギー情報の計測・評価方法に関する調査検討

- PBA訪問、初回あいさつ
- WG内容打合せ

⇒ BEMSに関する資料提供、  
ヒアリング調査に協力

- ヒアリング対象施設・ビル管理会社選定の協議
- エネルギー管理システム7社提出
- ビル管理会社①への省エネ事例ヒアリング (Web会議)
- ビル管理会社②への省エネ事例ヒアリング (Web会議)

1. エネルギー情報の計測・見える化の設計手法の検討

令和2年8月24日

業務内容	対象者、対象施設	調査方法(案)
(1) エネルギー情報の計測等の状況についての事例調査等		
(ア) エネルギー情報について	民間の事務用途の建築物	
① 計測・計測項目の設定などの計測実施	延べ面積 1,000~3,000㎡: 2施設程度 3,000~10,000㎡: 4施設程度 10,000㎡以上: 4施設程度	・民間調査施設の特定: BA協会からアドバイス ・調査項目の整理: WGにて整理 ・調査方法の特定: WGにて整理
② 計測・計量した情報の表示(見える化)の実施状況		
③ 計測・計量した情報の保存・取り出し方法の実態		
④ 計測・計量した情報を用いた設備設備の運用改善検討・省エネ統計の取り組み事例		
(イ) エネルギー情報の管理方法について	諸外国の公共建築物	
データ保存方法、クラウドサービス利用の観点からWeb、文献調査	: 2事例程度	・公共施設の特定方法: BA協会からアドバイス ・調査項目の整理: WGにて整理
(ウ) ヒアリング調査	民間のビルメンテナンス会社	
① エネルギー管理システムの機能の有効活用実態	: 3社程度	・ヒアリング対象会社の選定: BA協会からアドバイス ・ヒアリング項目の整理: WGにて整理
② 計測・計量したエネルギー情報の施設管理・運営への活用		
(2) エネルギー管理システムの性能等の調査・整理	自動制御機器メーカー、電機・空調機器メーカー	
① 市販のエネルギー管理システムについて、Web調査、カタログ収集、ヒアリング等による資料収集	: 6社程度	・調査メーカーの特定: BA協会からアドバイス ・Web調査方法: WGにて整理 ・カタログ収集方法: WGにて整理 ・ヒアリング項目の整理: WGにて整理 ・整理項目の特定: WGにて整理
② 対象とする施設規模・運用管理体制に応じて整理		
・管理対象		
・管理点数		
・グラフ表示機能		
・データ保存機能 ・その他仕様		

# R 2 年度活動計画-1 「中央官庁対応」

## ① 国土交通省対応

### ◆ 一般社団法人 公共建築協会 (PBA)

「(仮) エネルギー情報の計測・見える化の事例調査WG」協力

令和2年度官庁施設におけるエネルギー情報の計測・評価方法に関する調査検討

- ・PBA打合せに出席
- ・エネルギー管理システム7社の追加情報提出

(別置BEMS, クラウドによる追加機能を識別)

- ・ビル管理会社③への省エネ事例  
ヒアリング (アズビル殿 霞ヶ関営業所にて)
- ・PBA作成『エネルギー管理システム  
の性能等の調査・整理』  
報告書草案のチェック

#### 【要約】

- ・大規模対応機種ほど、高機能・オープン化対応・クラウド対応のメーカーが多く存在する。
- ・運用に必要と思われるデータ等を想定しながらデータ分析機能を設定し装置仕様を構築する必要がある。

例：性能調査表(P社)

施設規模	例					
	3,000~10,000㎡	レベル1 ~2,000㎡	レベル2 2,000~20,000㎡	レベル3 10,000㎡~	レベル4 省エネ支援システム※1	
対象となる製品	製品・サービス名 <b>A社</b>	AirtregaMINI	WeLBA	ESU-BA	SatTool web	
	外観・イメージ					
グラフ表示機能	円グラフ	×	×	○ ※2	○	
	ヒストグラム	×	×	×	×	
	カラグリッド	○	×	×	×	
	ステータスグラフ	×	×	×	×	
	累積グラフ	×	×	○ ※2	○ ※2	
	空気線図	×	×	×	○ ※1	
	期間比較グラフ	×	×	○ ※2	○	
	複合グラフ	○(ポイントごとに、折れ線グラフ、棒グラフ、積層グラフを選択。ただし、発停点・状態点は、折れ線表示のみ)		折れ線+棒	折れ線+棒	折れ線+棒 折れ線+積層 ※1
	データ粒度	1分、30分、1時間、1日、1か月	1/5/10/30/60分	1/2/5/10/15/30/60分 日、週、月、年 ※2	1/10/60分、日、月、年 30分、週 ※2	1/10/60分、日、月、年
	同時に表示できる系列数	最大8系統 表示非表示切替なし	最大8点	最大5点	最大10点×4枚	最大10点×4枚
収集周期	1分に1回	1分に1回	1分に1回	1分に1回	1分に1回	
グラフのエクスポート機能	×	×	EXCEL形式 ※2	EXCEL形式 ※1 PDF形式 ※1	EXCEL形式 PDF形式	
その他付加機能			クラウドサービス	CO2換算 上下限逸脱表示 別置BEMS クラウドサービス	エネルギー換算	

※1：別置BEMSを付加時の機能  
※2：クラウドサービス等、遠隔サービス付加時の機能

# R 2 年度活動計画-1 「中央官庁対応」

## ① 国土交通省対応

### ◆ 一般社団法人 公共建築協会（PBA）

「（仮）エネルギー情報の計測・見える化の事例調査WG」協力

令和2年度官庁施設におけるエネルギー情報の計測・評価方法に関する調査検討

- ・緊急事態宣言発出により打合せ中止（以後、メールによる打合せ）
- ・エネルギー管理システム6社の再追加情報提出（日立殿は提出辞退）  
（別置BEMS単体仕様を抜き出し）
- ・PBAより業務完了の報告メールあり  
最終報告書は入手できず（守秘義務の都合か） **活動終了**

# R 2 年度活動計画-2 「中央官庁対応」

## ② 経済産業省対応

### ◆ 「産業サイバーセキュリティ研究会WG1ビルSWG」参画（継続）

- 2020年度-ビルSWG会合：1回
- ベンダー・関連団体意見交換会：2回
- ビルSWG-作業部会：4回
  - 個別編-空調システム、本編拡充検討
    - ① 個別編-空調システム：作成・まとめ・発行（R3年6月予）準備
    - ② 本編拡充：インシデントレスポンス関連、国際動向、事例整備



## R 2 年度活動計画- 3 「見積基準の検討」

### ③安全衛生経費の基準検討

「安全衛生経費」の記載の要望あり  
⇒今後の動向を注視する

#### ◆国交省の動向

土木について先行対応はしているが、営繕はまだ。  
⇒動向を注視する

#### ◆サブコンの動向

現状、要望があったのは関電工のみ  
関電工への限定対応として「労務の1%」での同意を  
頂き、その方向で対応している。



# 令和2年度 BA協会 教育視察部会活動報告 (2021年5月20日総会報告)

【メンバー】  
増田理事  
佐々木理事  
(主査)朝妻理事

# 令和2年度の活動実績

日付	活動内容	主催
‘20/5/21	令和2年度定時総会講演(第1回研鑽会) ※講演会はコロナ対策により中止	教育視察部会
‘20/9/E	第1回研鑽会開催案内作成	教育視察部会
‘20/11/27	第1回研鑽会 「電気設備学会BACnet講習会」共催 合計40名程度 (東京電業会館:赤坂見附駅より徒歩10分) ※BA協会会員より5名を参加費補助にて参加	教育視察部会
‘20/11/E	第1回視察見学会開催案内作成	研鑽会2回開催 (オンライン開催試行)
’21/1/xx	第1回視察研究会 日産自動車 横浜工場 <b>コロナによる影響で中止</b>	
‘21/1/21	第2回研鑽会開催案内作成	教育視察部会
‘21/3/3	第2回研鑽会(オンライン) 「ニューノーマル時代のビル空調(計測・制御)」 オンラインセミナー開催 BA協会主催 約400名参加	教育視察部会 広報部会
‘21/3/3	オンラインセミナーアンケート実施 アンケート結果集計(3/29)	教育視察部会
‘21/5/20	令和3年度定時総会 ※講演会はコロナにより中止 (東京都赤坂 ホテルニューオータニ)	教育視察部会



# 令和2年度 第1回研鑽会

- テーマ: BACnet講習会(電気設備学会主催)
- 日時: 2020年11月27日 9:30~16:45
- 場所: 東京電業会館地下大会議室
- 住所: 東京都港区元赤坂1-7-8
- 連絡先: 03-6206-2720(電気設備学会本部)
- 出席予定者数: **5名程度(BA協会枠)**
- 参加費: 無料(BA協会負担)

- 目的:

ブロードキャスト通信を使用したBACnet/IPは、インターネット接続に課題があります。これを解決するIPフレンドリーなBACnetにするために、BACnetのプロトコル構成のBACnet Network Layer下位のデータリンク層以下にWebSocketを使用したBACnet/SC(Secure Connect)が、ANSI/ASHRAE規格化されます。その概要と日本における適用について解説します。

尚、本講習会はBA業界のスキル向上を目的に、BA協会共催として開催致します。

(電気設備学会URL: <https://www.ieiej.or.jp/service/seminar/fy2020/20201127.html>)



# 令和2年度 第1回研鑽会

## 講習会：IPフレンドリーを実現するBACnetとBACnet/SC

時間	講習内容	講師
9:30～10:20	開催挨拶、BACnetの歴史と動向、SSPC135と電設学会の役割	豊田 武二（豊田SI技術士事務所）
10:20～11:10	BACnetの課題とソリューション	藤井 六郎伊藤 弘（アズビル）
11:10～12:10	BACnet/IPのオブジェクトとサービス	鈴木 智幸（ジョンソンコントロールズ）
12:10～13:10	休憩	
13:20～14:10	BACnet/SCの概要、BACnet/SCネットワーク	大山 晋平（日立製作所）
14:10～14:20	休憩	
14:20～15:00	BVLCメッセージ、NODEオペレーション	前枝 昌弘（富士通）
15:00～15:10	休憩	
15:10～15:50	NODEスイッチ、HUBファンクション、HUBコネクタ	渡邊 健司（三菱電機）
15:50～16:30	BACnet/SCコネクション、WebSocketアプリケーション	朝妻 智裕（東芝インフラシステムズ）
16:30～16:45	質疑応答	

2020年11月27日（金）

IPフレンドリーを実現するBACnetとBACnet/SC

2020年11月27日実施  
BA協会より5名参加

## 講習会：IPフレンドリーを実現するBACnetとBACnet/SC

### BACnetの歴史と動向、SSPC135と 電気設備学会の役割



2020年11月27日（金）

豊田 武二（豊田SI技術士事務所）  
電気設備学会 BAS標準インターフェース仕様  
推進拡張委員会



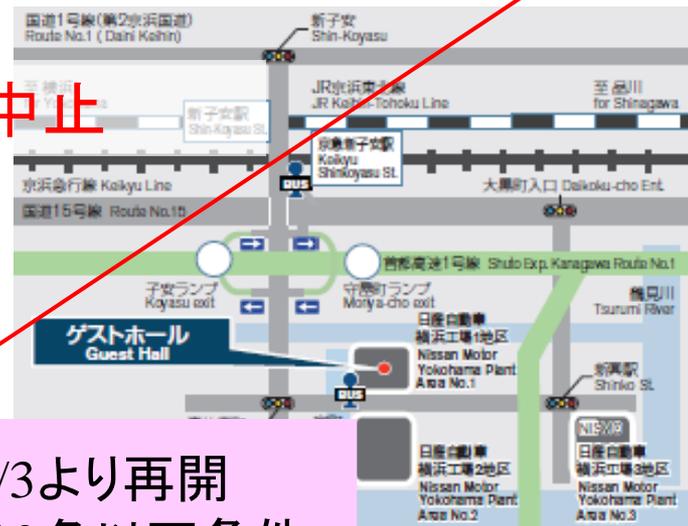
一般社団法人 電気設備学会



# 令和2年度 第1回視察研究会

- 日時: 2021年1月xx日 14:00~16:00
- テーマ: エンジンミュージアム見学
- 場所: 日産自動車(株) 横浜工場
- 住所: 神奈川県横浜市神奈川区宝町2
- 連絡先: 045-461-7090
- 出席予定者数: AM10名, PM10名

コロナによる影響で中止



8/3より再開  
但し10名以下条件

- 目的:

クルマの心臓部である自動車エンジンを、最先端のIOT技術と匠の技術を融合して生産する製造ラインについて視察し、日本の製造業の共通課題である、労働人口減少、技術継承、環境配慮についての取り組みについて知見を深める。

同工場では、GT-Rに搭載される匠の技術が凝縮されたエンジンから、ノートe-powerに搭載される次世代ハイブリッドエンジンまで、最先端の自動車エンジンを製造している。

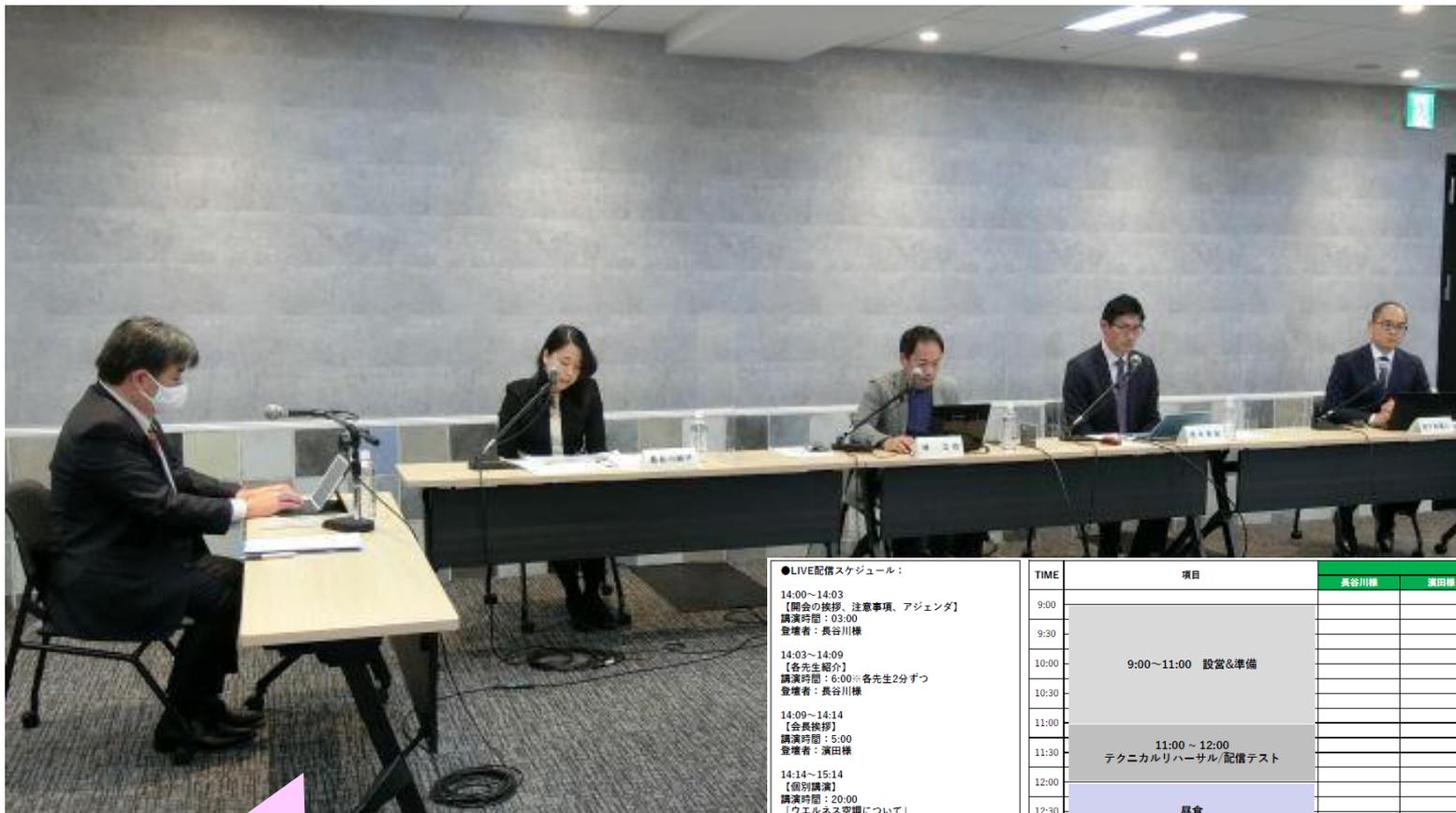
# 令和2年度 第2回研鑽会

- テーマ:ニューノーマル時代のビル空調(計測・制御)
- 日時:2021年3月3日14:00~16:00
- 場所:オンラインセミナー(日比谷国際ビル コンファレンススクエア8E会場より中継)
- 住所:東京都千代田区内幸町2丁目2-3 日比谷国際ビル8階
- 出席予定者数: **100名~300名程度**(Zoom参加)
- 参加費:無料(BA協会負担)
- 主催:BA協会 教育視察部会・広報出版部会共済
- 目的:

With/Afterコロナの今後必要とされる事や注意すべきことなどを念頭に、ビルディングオートメーションやコミッションングに関する事柄をパネリストの先生方に相互にお話頂き、視聴することで、会員企業およびお客様の研鑽の機会として開催致します。参加するパネリストは以下の通りです。

No	テーマ	所属	氏名
1	空調・換気エネルギーと運転制御・管理に関する今後の視点	名古屋大学 施設・環境計画推進室	田中英紀(Tanaka Hideki)教授
2	ウェルネス空調とは	千葉大学大学院 工学研究院創成工学専攻	林立也(Tatsuya Hayashi)准教授
3	これから必要な空調システムとは	株式会社日本設計 環境・設備設計群	佐々木真人(Sasaki Masato)副群長
4	司会進行	東京電力 エネルギーパートナー株式会社	長谷川 絢子(Hasegawa Ayako)

# 令和2年度 第2回研鑽会



●LIVE配信スケジュール:

14:00~14:03  
【開会の挨拶、注意事項、アジェンダ】  
講演時間：03:00  
登壇者：長谷川様

14:03~14:09  
【各先生紹介】  
講演時間：6:00※各先生2分ずつ  
登壇者：長谷川様

14:09~14:14  
【会長挨拶】  
講演時間：5:00  
登壇者：演田様

14:14~15:14  
【個別講演】  
講演時間：20:00  
「ウエルネス空調について」  
登壇者：林様  
↓  
講演時間：20:00  
「換気量の追加と省エネ」  
登壇者：田中様  
↓  
講演時間：20:00  
「これから必要な空調システムについて」  
登壇者：佐々木様

15:14~15:39  
【ディスカッション】  
講演時間：25:00

15:39~15:48  
【まとめ】  
講演時間：09:00 各 03:00  
登壇者：田中様、林様、佐々木様

15:48~15:53  
【閉会の言葉】  
講演時間：03:00  
登壇者：長谷川様

TIME	項目	講演者				
		長谷川様	演田様	林様	田中様	佐々木様
9:00						
9:30						
10:00	9:00~11:00 設営&準備					
10:30						
11:00						
11:30	11:00~12:00 テクニカルリハーサル/配信テスト					
12:00						
12:30	昼食					
13:00		ご到着	ご到着	ご到着	ご到着	ご到着
13:30	リハーサル					
14:00		リハーサル				
14:00	zoomオープン&昼給					
14:30	14:00~14:03 開会の挨拶、注意事項、アジェンダ/3分 14:03~14:09 各先生紹介/6分 14:09~14:14 会長挨拶/5分					
14:30		ご登壇準備				
15:00		本番				
15:30	14:14~15:29 個別セッション、ディスカッション/25分  15:29~15:38 まとめ/9分×3 15:38~15:43 閉会の言葉/5分					
16:00						
16:30	16:00~18:00 片付け					
17:00						
17:30						
18:00		完全撤収				

2021年3月3日  
BA協会関係者約400人  
のオンライン聴講で実施



# 令和2年度 第2回研鑽会



(一社)ビルディング・オートメーション協会

2021年3月3日開催 講習会「ニューノーマル時代のビル空調（計測・制御）」

会社名： \_\_\_\_\_

氏名： \_\_\_\_\_

2021年3月3日  
オンラインセミナー  
アンケート実施

このアンケートは、今後、更なる講習会の質の向上、参加者のニーズに応える為の基礎資料と致したいので、次の質問にお答えください。ご協力をお願い致します。

尚、アンケートの回収は、講習会終了後メールにて事務局<a.oomasa.op@azbil.com>まで返信お願い致します。

質問1. あなたの所属する会社(又は個人)の業種は (□に■を記入)

- 設計事務所   建設会社   電気工事会社   電力会社   設備管理会社  
製造業   学生   自営業(工事・管理)   その他( )

質問2. あなたの年代は (□に■を記入)

- 10歳代   20歳代   30歳代   40歳代   50歳代   60歳以上

質問3. BA(ビルオートメーション)に関する業務経験年数は (□に■を記入)

- 3年未満   3年以上5年未満   5年以上10年未満   10年以上

質問4. あなたのお住まいは (□に■を記入)

- 東北   関東   中部   関西   その他( )

質問5. この講習会の参加のきっかけは (□に■を記入)

- BA協会からの開催メール   BA協会ホームページ   知人(会社含む)からの紹介  
その他( )

質問6. 各講習を受講した結果、皆様の理解度や要望についてご回答ください。(□に■を記入)

a) …「ウェルネス空調とは」

講習内容： 理解できた   まあまあ理解できた

理解できなかった箇所があった【該当項目を記入してください】【 \_\_\_\_\_ 】

## ■オンラインセミナーアンケート結果(参加者の構成、理解度)

質問1. あなたの所属する会社(又は個人)の業種は？



質問2. あなたの年代は？



質問3. BAに関する業務経験年数は？



質問4. あなたのお住まいは？



質問5. この講習会の参加のきっかけは？



質問6. A) ウェルネス空調とは

理解できなかった箇所があった, 2



今回の受講でこの分野のさらにより深い講習が聞きたいと思った, 10

質問6. B) 空調・換気エネルギーと運転制御・管理に関

する今後の視点 理解できなかった箇所があった,



今回の受講でこの分野のさらにより深い講習が聞きたいと思った,

質問6. C) これから必要な空調システムとは

理解できなかった箇所があった,



今回の受講でこの分野のさらにより深い講習が聞きたいと思った,

# 令和2年度 第2回研鑽会

## ■オンラインセミナーアンケート結果（進行方法、配信環境）

質問 7. D1) 進行方法（聞き易さ）



質問 7. E1) オンライン配信環境（開催方法）



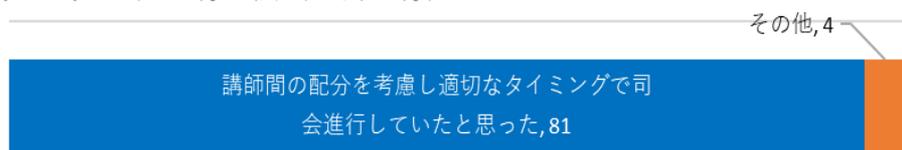
質問 7. D2) 進行方法（時間配分）



質問 7. E2) オンライン配信環境（接続方法）



質問 7. D3) 進行方法（司会進行）



質問 7. E3) オンライン配信環境（操作方法）



聞き易い

オンラインがよい

質問 7. E4) オンライン配信環境（画面構成）



# 令和3年度の活動予定(案)

日付	活動内容	主催
'21/5/20	令和3年度定時総会 ※講演会はコロナ対策により中止 (東京都赤坂 ホテルニューオータニ)	教育視察部会
'21/10/xx	第1回視察研究会 関東周辺	教育視察部会
'21/11/xx	第1回研鑽会(リアル開催) 「電気設備学会BACnet講習会」共催  ※BA協会会員より <b>数名</b> を参加費補助にて参加	教育視察部会
'22/1/xx	第2回視察研究会 日産自動車 横浜工場	教育視察部会
'22/3/xx	第2回研鑽会(オンライン開催) オンラインセミナー開催 BA協会主催 300名程度	教育視察部会 広報部会
'22/5/xx	令和4年度定時総会 (東京都赤坂 ホテルニューオータニ)	教育視察部会



# 令和3年度活動報告 広報出版部会

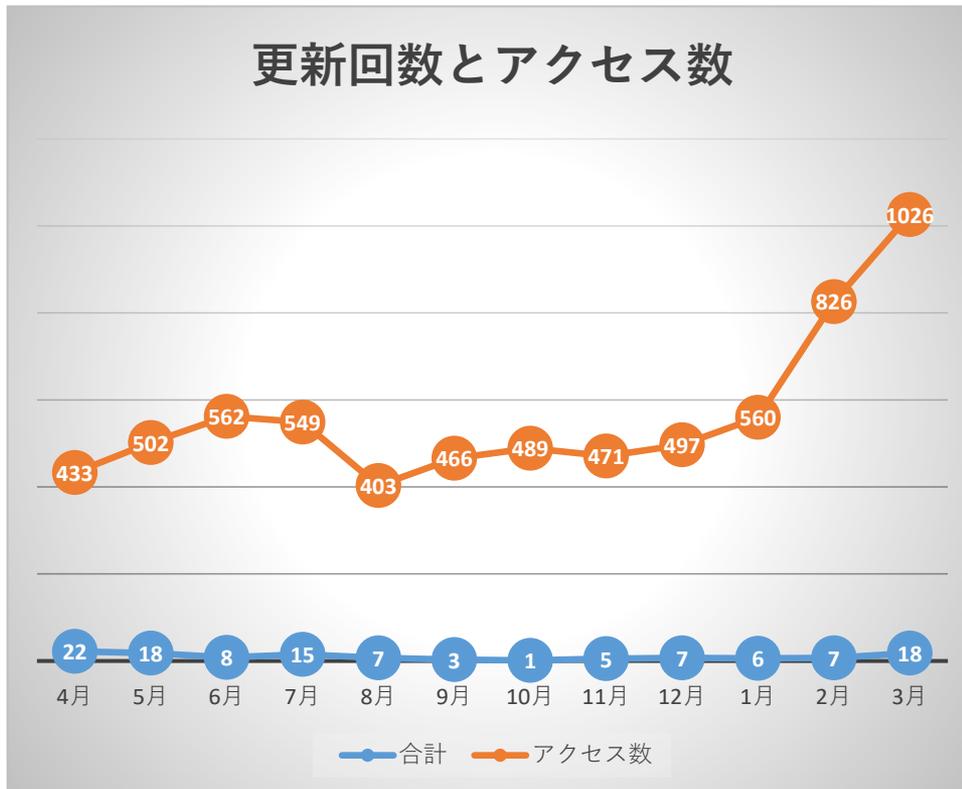
2021年5月20日（木）  
ビルディング・オートメーション協会  
広報出版部会  
内藤・寺林

# 広報出版部会活動報告

1. ホームページコンテンツの維持、更新を行った。
  - ・更新内容は、官庁通達、総会、理事会議事内容、視察報告等。
  - ・体制、会員情報変更等の情報を修正、更新した。
  - ・ホームページの会員ページのパスワードについては、会員更新時に合わせて変更を実施した。
  - ・ホームページへのアクセス状況を確認し理事会に報告した。
2. 平成31年度版パンフレットを製作し関係者に配布した。
3. オンラインセミナー実施にあたり、運営企画、現場指示を行った。

# ホームページ更新・アクセス実績

## 更新回数とアクセス数



### 【傾向（推定）】

- オンラインセミナーにより、2月～3月のアクセス増大
- 更新回数とアクセス数に相関はない
  - ・ 総会やセミナー等のイベントでの、相関は認められる
- 官庁通達以外の更新回数は少ない

# 支援項目：オンラインセミナー報告

## 広報出版部会の各部会活動支援項目

- HP掲載  
告知や周知の必要がある内容をHPにコンテンツ作成して掲載
- 資料・印刷物制作支援  
配布の必要に会応じてパンフレットやリーフレット等を制作して印刷。もしくはPDF作成
- 寄稿や広告の掲載  
各団体のHPや機関誌に、調査や研究した内容やアピール事項を掲載
- イベント（セミナー、展示会等）支援  
イベント企画、準備、実施の支援の実施
- 3/3オンラインセミナーでの支援内容
  - ・オンラインの方法やスタジオ設定の企画とその費用管理
  - ・セミナー内容の検討
  - ・HPでの告知&報告、資料掲載
  - ・全体進行管理支援

# 年度 活動報告

2021年 5月  
コンプライアンス部会

# 活動計画

## <建設キャリアアップシステム（略称：CCUS）登録推進>

### 建設技能者のレベルに応じた賃金支払の実現

- 専門工事業団体等が職種別の職長(Lv3・4)や若年技能者(Lv2)の賃金目安を設定し、下請による職長手当等マネジメントフィーの見積りへの反映と元請による見積り尊重を促進・徹底
- CCUS能力評価と連動した専門企業の施工能力見える化開始

### 更なる利便性・生産性向上

- CCUSの情報セキュリティ強化と人材引き抜き防止策
- 発注者によるCCUS閲覧等による事務効率化、書類削減
- CCUSと連携した施工実態の把握・分析による労働生産性向上の研究
- CCUSによる勤怠・労務管理機能強化や顔認証入退場への活用促進
- 令和4～5年度までにCCUS登録と安全衛生資格等の資格証の携行義務を一体化（マイナポータルとの連携）

以上の取組を推進・進化するために、国として、業界団体、地方公共団体、許可行政庁に対し、直ちに「業界共通の制度インフラ」であるCCUS活用を要請。フォローアップ体制を立上げ

1

建設技能者の「レベルに応じた賃金支払いの実現」を目的として、計装工に対する評価手法の確立を国交省へ具申する



国土交通省不動産・建設経済局建設市場整備課主催の「建設業社会保険推進・処遇改善連絡協議会」に出席



# 国交省からの回答

国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課 より  
(2021年 2月19日現在)

登録基幹技能者制度がある全35職種に於いて「能力評価基準」が定められました。それ以外の職種については、評価基準自体の講評（評価）が国交省側では出来ないため、各専門団体が評価基準を作成し認定をしてもらい、それを国が評価していくという方法を検討しているとの事。

方針が決まり次第通知を出す予定で、各専門団体に対し協力依頼をするとの回答。



# 近々の状況

(2021年 3月現在)

- ・ GC/SC各社よりCCUS登録状況の確認あり

- \_ 事業者登録および技能者登録の更なる推進（依頼）あり

- GCから見て...

- 【1次及び2次協力会社】事業者・技能者の登録：100%

- 【3次以下の協力会社】事業者・技能者の登録：50%

- ※今後予想される 未登録によるデメリットとして...

- \_ 作業員が建設現場に入場できない

- \_ GC/SC主催の安全衛生教育（特別教育）等の受講資格が無くなる

- \_ 外国人作業員の雇用が出来ない

- \_ 経審評点値に影響が出る → 経審審査基準への導入が決まっている

- \_ 入札に影響が出る → 特記仕様書及び入札説明書に明記(契約事項)されている場合がある



# これからの活動として

- ・ 技能者登録時の「登録申請書コード」の“登録例”を示す

— 会員企業への登録推進を図る

(1) アンケート結果のアンサーバック

BA協会HPへ登録申請コード例の掲載

(2) 建設業社会保険推進・処遇改善連絡協議会に出席

計装工の評価基準策定に協力をする

計装工、調整およびエンジニアリング作業員 等

- ・ その他...

— ビルディング・オートメーション業界における課題解決の取り纏め

一人親方問題、社会保険未加入問題、重層下請の改善 等

